

「外国人来訪者等が利用する施設における災害情報の伝達・避難誘導に関するガイドライン骨子」の概要

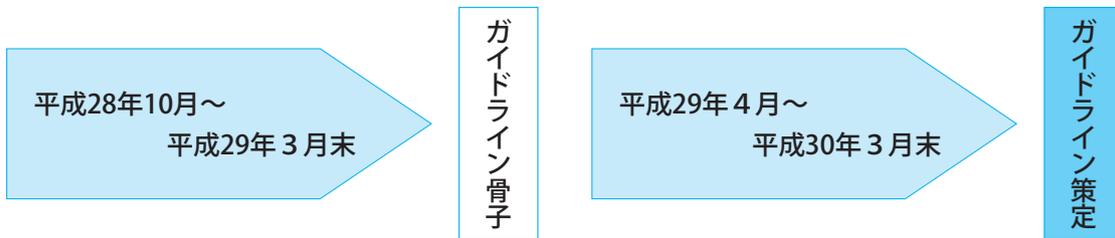
予防課

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されるに当たり、多数の外国人来訪者等が駅・空港や競技場、旅館・ホテルなどを利用することが想定されることを踏まえ、「外国人来訪者等が利用する施設における避難誘導のあり方等に関する検討部会」において、外国人来訪者等に配慮した災害情報の伝達や避難誘導の方策等について検討を行っているところです。

今般、当該検討部会において、「外国人来訪者等が利用する施設における災害情報の伝達・避難誘導に関するガイドライン骨子」を取りまとめました。

検討部会を継続開催し、平成30年3月末までにガイドラインを策定する予定です。

【検討スケジュール】



外国人来訪者等が利用する施設における災害情報の伝達・避難誘導に関するガイドライン骨子	
■ 背景・目的	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されるに当たり、多数の外国人来訪者等が駅・空港や競技場、旅館・ホテルなどを利用することが想定される。 ○ これらの施設で、スマートフォンアプリ等を活用する方策などにより、外国人来訪者等に配慮した災害情報の伝達や避難誘導が効果的に行われるよう、ガイドラインの策定に向けて検討を行っているところ。 ➢ 当該ガイドラインの構成や方向性等を示す「ガイドライン骨子」を取りまとめ（平成29年3月）。
■ ガイドライン（骨子）の対象	⇒ ① 駅・空港、② 競技場、③ 旅館・ホテル等を対象として、実情等に応じた火災又は地震発生時の効果的な対策を推進。
■ ガイドライン（骨子）の主な内容	<p>1 外国人来訪者等のニーズ等や施設の特徴を踏まえた情報伝達・避難誘導の基本的な考え方（考慮することが望ましいニーズ等）</p> <p>2 外国人来訪者等に配慮した情報伝達・避難誘導の方策の例（スマートフォンアプリ等の活用例）</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p>現状の災害情報の伝達や避難誘導は、主に日本語音声によるもの。</p> </div> <div style="flex: 1; text-align: center;">➔</div> <div style="flex: 2;"> <p>外国人来訪者等のスマートフォンに専用アプリをインストールすることにより、当該スマートフォンに災害情報等を多言語（母国語）で表示することが可能に。</p> </div> </div> <p>3 施設の防火・防災対策に関する情報を施設利用者等へ周知する方策</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p>現状の消火器設置場所等の標識は、主に日本語で表示。</p> </div> <div style="flex: 1; text-align: center;">➔</div> <div style="flex: 2;"> <p>外国人来訪者等にも分かりやすいピクトグラム（案内図記号）の活用。</p> <p>消火器のピクトグラム (JIS Z8210)</p> </div> </div>
■ 今後の取組み	⇒ 外国人来訪者等に配慮した情報伝達・避難誘導について、具体的なメッセージや施設従業員等に対する教育・訓練プログラムなどを検討し、平成30年3月末までにガイドラインを策定する予定。

【参照】「外国人来訪者等が利用する施設における災害情報の伝達・避難誘導に関するガイドライン骨子」(全文)
http://www.fdma.go.jp/neuter/about/shingi_kento/h28/gaikoku_hinan/guide/guide.pdf

問い合わせ先

消防庁予防課 四維、桐原
 TEL: 03-5253-7523